

議会だより

あまぐさ



議場ってこんなところ
(関連記事P.16)



大口町議会
ホームページ

No.245

令和7年7月24日
発行：愛知県大口町議会

新体制が始動

就任の抱負

○就任にあたりそれぞれ
の思いを伺います。

齊木議長 身の引き締
まる思いです。町民の皆
さまの信頼に応えるため
真摯に議会運営に取り組
んでいきたいと思ってい
ます。

社本副議長 私は副議
長として議長をしっかり
支え、議会全体が円滑に
機能するよう尽力したい
と思います。

大口町議会の新議長に齊木一三議員、副議長に社本與七議員が就任されました。町民に開かれた議会を目指す、おふたりの思いを伺いました。



さいき いちぞう
議長：齊木 一三

議会のこれから

○どのような議会を目指
しておられますか。

齊木議長 開かれた議会、
そして信頼される議会が
私の目標です。町民の皆
さんに「議会が身近にあ
る」と実感していただけ
るような運営をしていき
ます。

社本副議長 私は議員
の資質向上を重点目標と
し、特にコンプライアンス
の徹底に取り組みたい
と思っています。我々議
員は町民の皆さまの代表
であることを忘れてはな
りません。

町民との距離を

縮めるには

○町民との距離をどう縮
めていきたいとお考えで
すか。

齊木議長 まずは傍聴
のしやすさや、議会だよ
り・インターネットでの
情報提供の充実を図りま
す。また、議会報告会や
意見交換会など、直接対
話の場も増やしたいです。

社本副議長 町民の皆
さまの声を吸い上げる仕
組みづくりに取り組みた
いです。SNSやアンケ
ートの活用等その他、新し
い手法も検討したいと思
っています。

町民へのメッセージ

○最後に、町民の皆さま
にメッセージをお願いし
ます。

社本副議長 皆さまの
声が議会を動かします。
どんな小さなことでも、
お気軽に議員に話しかけ
ていただけるとうれし
いです。



しゃもと よひち
副議長：社本 與七

5月9日開催の臨時会において、正副議長をはじめ各委員会の
正副委員長、議会選出監査委員を決定しました。

令和7年度 大口町議会方針(抜粋)

- (1) 議会改革…委員会活動を活性化
- (2) 開かれた議会へ…町民の皆さまとの対話の推進
- (3) 信頼される議会へ…議会への信頼度向上

常任委員会

議会の常設機関として、所管事項の条例・予算等の議案や請願・陳情の審査・調査を行う委員会



町の課題をしつかりチエック



総務建設常任委員会

【所管】
議会議務局
総務部
選挙管理委員会
固定資産評価審査委員会
地域協働部
まちづくり部
農業委員会
建設部
監査委員
会計管理者
他に属さない事項



委員長 宮川 基英
副委員長 大竹 伸一
委員 酒井 一平
委員 飯田 正志
委員 丹羽 勉
委員 鈴木 和江
委員 江口 昌史

防災力・防犯力向上と町内企業の魅力発信について取り組みます

文教福祉常任委員会

【所管】
健康福祉部
教育委員会
生涯教育部



委員長 山崎 卓美
副委員長 松本 佳子
委員 佐名 かよ子
委員 社本 與七
委員 江幡 満世志
委員 仙田 王一
委員 藤田 敏英

子ども・働く現役世代の負担軽減に繋がる政策について調査研究をしていきます

議会広聴広報常任委員会

【所管】
議会だより「おおぐち」の編集
議会報告会開催
その他広聴広報に関する事項



委員長 酒井 一平
副委員長 宮川 基英
委員 飯田 正志
委員 社本 與七
委員 松本 佳子
委員 仙田 王一
委員 藤田 敏英

さらに「開かれた議会」を目指します

議会選出監査委員

適切な行政運営が行われているか定期的に監査します



江口 昌史

議会運営委員会

議会運営や議長の諮問の協議等を行う



委員長 大竹 伸一
副委員長 松本 佳子
委員 山崎 卓美
委員 佐名 かよ子
委員 社本 與七
委員 江幡 満世志

災害時における議会BCP（事業継続計画）策定に向けて調査研究をします



町民のみなさんからの税金が適正に、有効に使われるのかを問いました

条例改正・補正予算

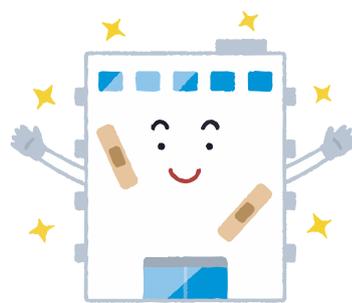
条例改正による暮らしへの影響は



問 加熱式たばこの課税方式が改正されることによって、本町の税収にどのような影響があるか。

答 今回の改正は、加熱式たばこの課税に対する本数計算が紙巻きたばこに比べて税負担率が低くなっていることを是正するためのものである。現段階では試算は出せていないが、本町の税収としては増額になるものと捉えている。

問 長寿化に資する修繕工事を行ったマンションが、固定資産税の減額措置を受けられるとあるが、どのような工事内容が対象か。



答 築20年以上を経過しているマンションで、外壁塗装、バルコニーなどの床防水、屋上防水の3つの工事を一体的に行った場合、1年間に限り固定資産税の3分の1が減額される。

問 公益信託の制度改革について、不動産や美術品も信託財産として認めるとあるが、それらの評価判断はどのようにされるのか。

答 現時点では施行前ということもあり、国や県からの評価方法は示されていないが、寄附金控除の対象となる以上、施行時までには示されてくるものと考えている。

問 余野1号緑地が廃止に至った経緯は。また、駐車場として転用されることであるが、駐車台数・利用形態・安全管理は怎么样了らるか。



答 同地は以前より、駐車場として利用されてき

たが、未舗装だったため水たまりも多く、長年地元より舗装の要望を受けてきた。今回アスファルト舗装を行ったことにより、緑地の定義からは外れることとなり、廃止に至った。

駐車台数は16台で、余野4号公園と余野学共の駐車場として利用される。また、安全対策として、17時以降はチェーン施錠をすることで利用者以外の無断駐車を防ぐ対策を行う予定である。

問 国民健康保険システム改修と、印刷製本費の内容は。

答 システム改修は高額療養費（70歳以上）の低所得I区分の基準が見直されたことによる変更となる。印刷製本費はシステムの標準化に伴い、宛名の追加など、新しい帳票に対応する改修となり、9月以降からの使用となる。

問 大口町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について、制度の趣旨と現行との違いは。また、条例に記載された「独自利用事務」の具体的な例は。

答 これまで住民基本台帳に記載されていない方（住登外者）についても、業務上扱う必要がある、各システム上で運用されてきたが、システム標準化により、マイナンバーの独自利用を行う事務として条例改正が必要となったものであり、運用自体はこれまでと変わらない。

独自利用事務の一例としては、母子・父子医療費に係る受給資格の判断の際に、扶養者が町外在住の場合には住登外者として記録をした上で、必要な照会を行う事務などが該当する。

快適で安全なまちづくりのために



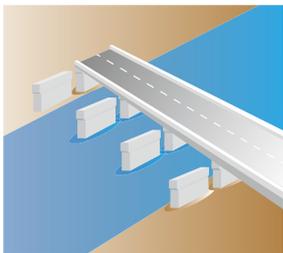
問 役場南ひろばには、防犯カメラが既に設置されているが、新たに一基追加設置されることとなった理由は。

答 下小口本郷の不燃物集積場が移設されることになった理由は、また、地元住民の皆さんに対する周知はなされているか。

問 当初予算で計上されていた(仮称)「新桜橋」の橋梁整備事業を一時中断することだが、災害時に鑑みても本町にとって必要な工事であるはず。必要であれば、町費でも実施すべきではないか。

答 今までの集積場は民有地であり、地主さんから返却の申し入れがあったため、地元の皆さんと協議して移設の運びとなった。

答 一基目のカメラは、ラグビーポールが破損されるといふ事例があったため設置した。今回の追加に至った理由としては、今年4月に施設利用者の持ち物が盗難にあつたという事例が発生し、そこが既存カメラの死角であったため、公園全体を見渡せるよう、追加設置の必要があると判断した。



問 橋梁整備工事に係る国の交付金の内示額が要望額に届かなかったため、今年度は道路整備事業を進める形となったが、来年は橋梁整備を優先して行っていきたいと考えている。いずれにしても、町の支出金の負担にならないように、今後もしっかりと要望を尽くしていきたい。

問 地域介護・福祉空間整備事業について、補助活用希望の調査による対象事業者と、設置設備に対する内容のチェックは。

答 今回は介護施設などの防災・減災対策として実施され、対象が小規模事業者となり、本町で1事業者のみ対象となる。施設に隣接した地上に設置で、今回の指導要件の耐震性の確保を前提に、3社から見積もりをとり手続きを進めている。

問 登録者が毎日来るといふことではなく、定員120人の8割程度と見込んでいる。4月の利用状況では100名を超えたのが21日中で7日、106名を超えたのが3日、最大で112名であった。4月全体の平均では94名の利用と定員以下となっており、問題はな

答 登録者が毎日来るといふことではなく、定員120人の8割程度と見込んでいる。4月の利用状況では100名を超えたのが21日中で7日、106名を超えたのが3日、最大で112名であった。4月全体の平均では94名の利用と定員以下となっており、問題はな

問 児童クラブの支援員は配置基準を満たしているか。

答 現状、支援員は40名に2名の配置となっており基準は満たしている。また、春休みや夏休みなど利用が増える時は、支援員の募集をかけ対応している。支援が必要な児童への対応も問題はないと考えている。

子どもたちへの学習支援は



問 「ラーケーションの日モデル事業」に伴う人的配置の内容は。またその目的は、教職員の負担軽減であることだが、会計年度任用職員はどのような業務を担うのか。

答 大口中学校、北小学校、南小学校に会計年度任用職員として、非常勤講師をそれぞれ一名ずつの配置を予定している。今回のモデル事業に参加することにあって、アンケート調査などを実施する必要があり、その負担軽減のための任用となる。

県からの委託金により、会計年度任用職員を配置して、週18時間の勤務で授業を担当したり、成績処理などを行ってもらうことで、年間で630時間分の教職員の負担軽減を見込んでいる。

問 西児童クラブ利用申し込み者が定員より多くなっているが、安全面・機能面において問題はないか。

議案などの審議結果はこちら

○=賛成 ×=反対 △=退席
※議長は採決に加わらないため空欄

氏名	山崎卓美	佐名かよ子	酒井一平	宮川基英	飯田正志	社本與七	松本佳子	江幡満世志	丹羽勉	仙田王一	藤田敏英	鈴木和江	江口昌史	大竹伸一	齊木一三	結果
議案等																
主な執行部提出議案																
令和7年度大口町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
大口町議員等の旅費に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
大口町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
大口町特別職の職員で非常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
大口町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
大口町国民健康保険税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可決

主な委員会及び議員提出議案

議案の提出

議案には、町長が提出するものと、議員が提出するもの、委員会が提出するものがあります。

提出された議案は、本会議で内容や提案した理由について提出者から説明されます。

※【意見書とは】地方公共団体の公益に関して、議会の意思を意見としてまとめた文書のことです。

議員提出議案第1号

地方財政の拡充を求める意見書

【意見書要約】

昨今の自然災害や、コロナなどのパンデミックを経て、自治体・公務公共サービスの重要性が浮き彫りになった。一方で長期にわたってのコスト削減ばかりが先行し、業務量に見合わない人員確保が続き、多くの離職も同時に進んでいる現状の中で抜本的な体制拡充と地方財政拡充が求められる。この問題は地方だけで解決することは難しいため、公務員の拡充や地方自治体が基金を積み立てている事を理由とした地方財政の削減を行わない事など、地方に負担を強いるのではなく、国の責任をもって不交付団体も含めたすべての地方自治体に必要な財源を保障することを求める。



本議員提出議案は、議員全員の賛成をもって可決し、国に対し閉会日6月19日をもって提出しました。

▲詳しくはこちら

○全会一致で可決・採決した議案など

5月臨時会…令和7年度一般会計補正予算(1件)、人事案件(1件)、委員会提出議案(1件)

6月定例会…財産の取得(1件)、令和7年度一般会計補正予算(3件)、条例改正(9件)、工事請負契約(1件)
令和7年大口町国民健康保険特別会計補正予算(1件)、報告(1件)、議員提出議案(1件)

6月臨時会…契約(1件)、人事案件(1件)

請願・陳情 みなさんの声を慎重審議！ 議会の意思は

要望を町・県・国に伝える方法として「請願」「陳情」があります。みずからが町議会に提出し、これに対して議会は、採択・不採択等の意思表示をします。

●**請願** 今回、提出はありませんでした。

●**陳情** ※陳情は、議員の紹介は不要

号	内 容	提出者	審査結果
3	最低賃金の全国一律化と大幅引き上げ、中小企業支援の拡充と公正取引を求める意見書の提出を求める陳情	春の自治体キャラバン 実行委員会 代表 西尾美沙子	不採択
4	公契約事業従事者の適正賃金と安定雇用を確保する公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情	春の自治体キャラバン 実行委員会 代表 西尾美沙子	聞き置く
5	住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情	春の自治体キャラバン 実行委員会 代表 西尾美沙子	聞き置く
6	地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	春の自治体キャラバン 実行委員会 代表 西尾美沙子	採択
7	保育所職員の人材定着・確保のため保育士配置基準と公定価格を抜本的に改善し、離職しない保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情	春の自治体キャラバン 実行委員会 代表 西尾美沙子	聞き置く
8	介護・障害福祉職場の1人夜勤をなくし、複数配置を基準とすることを求める意見書の提出を求める陳情	春の自治体キャラバン 実行委員会 代表 西尾美沙子	聞き置く
9	国の責任で教職員の未配置問題の改善を求める意見書の提出を求める陳情	春の自治体キャラバン 実行委員会 代表 西尾美沙子	聞き置く



説明します

みなさんからの請願・陳情は、本会議提出後、審査するため所管の委員会に付託・送付したのち、請願は本会議で審議を、陳情は委員会協議会で審査をし、採決します。

結果

- ①採 択… 願意が妥当で実現性もあるなどの理由から、過半数の委員が判断したもの
- ②趣旨採択… 願意は理解できるが実現性に乏しいときなど、採択には至らないものの趣旨には賛同できること
- ③不 採 択… 願意どおり実現すべきものと過半数の委員が判断しなかったもの
- ④継続審査… 引き続き審査をする必要があると判断されるもの
- ⑤聞き置く… 聞いて心にとめるもの



上程する定例会	提出期限
令和7年 9月定例会	8月15日
〃 12月定例会	11月14日
令和8年 3月定例会	2月13日
令和8年 6月定例会	5月15日



請願・陳情の提出には締切日があります。ご希望される方は、提出期限をご確認の上、役場3階議会事務局へご提出ください。

☆請願・陳情 提出期限



請願・陳情の審査結果はこちらからご覧いただけます



町政を問う

10議員が質問

大口町
ホームページ
「一般質問」



YouTube
チャンネル名
「大口町議会」



一般質問とは、町政全般にわたる議員主導による政策の議論です。各議員の質問は、YouTube動画でご視聴いただけます。

議員名(通告順)	質問事項	ページ
酒井 一平	1.日本全国の共通課題に対し大口町の対策は 2.地方経済の活性化、また大口町のファンを増やす政策について 3.生き残る自治体として何が必要なのか	8
仙田 王一	1.第8次総合計画と関連する計画について 2.コミュニティバス事業について	9
鈴木 和江	1.保育園の現状について	10
社本 與七	1.歳入の拡充による財源確保を	
佐名 かよ子	1.熱中症対策の継続的な推進について 2.AED収納箱への三角巾の配備について 3.大口町保護者負担経費検討懇談会の再構築と今後の取組について	11
松本 佳子	1.「(仮称)大口町こども条例」の制定とその先にあるものは	
飯田 正志	1.町道高橋替地線について 2.大口にぎわい横丁の来客数と開催日について	12
宮川 基英	1.「地域丸ごと防災」実現に向けて 2.小口城址公園今後の維持管理は	
江幡 満世志	1.避難所の体制整備を 2.タクシー助成券 3.物価高騰対策を 4.田をこれ以上減らすな	13
丹羽 勉	1.公園・道路等の樹木管理について 2.カスタマーハラスメントについて 3.自衛隊機の事故について	

生き残る自治体、何をすべきか

何が必要、何をするのか

町長全ての方が誇りに思える必要がある

酒井 日本全体を取り巻く人口減少問題、その見通しは。

総務部長 今後の見通しの傾向としては人口減少に転じ、他自治体と同様に少子高齢化の傾向が加速すると考えている。

酒井 大口町ができる解決策はあるか。

総務部長 引き続きことも子育ての施策に力を入れていき、健康寿命の延伸に資する施策を実施していくことが肝要と考えている。

酒井 地方行政が財政を維持していくためには、地域ポイントの仕組みを使って関係人口を増やす

取り組みを進め、独自に財政が回る仕組みを進めていくべきだと思いがい

かか。

総務部長 新しい手法として、地域ポイントが効果あるものとして一定の評価があるのは理解を

している。しかし、他の自治体で効果があったとはいえ、そのまま模倣するだけでは、好ましい結果にはならないと考える。

今後財政運営に必要な施策については、調査研究を重ねてまいりたい。

ここで働く職員、すべての方が大口町という町を誇りに思える、そんな街にしていくことが必要だと考えている。

酒井 生き残る自治体として、何が必要で、何をしたいかなければならないのか。

町長 これまでの本町は、先人のおかげで恵ま



さか いっぺい 酒井一平 議員



YouTube
動画

R7.06定例会一般質問(酒井議員)

「コミュニティバス事業は

今回の運行改定、その理由は

部長 運転手不足の露呈と交通渋滞



せん だ きみ かす
仙田王 一 議員

仙田 4月1日から運

行改定に至った経緯と将来想定される本事業における問題点については。

仙田 ニーズの把握、

課題の整理については、どのような内容になるか。

地域協働部長 2024年問題によるバス運転手不足が露呈、また慢性的な道路渋滞、それらの問題点による運行支障への対応で減便を余儀なくされている。また昨今の物価高騰による右肩上がりの運行経費も課題である。

仙田 問題点への対応など、この事業はどのような方向性か。

地域協働部長 「地域公共交通計画」を策定し、新たな交通網の編成に繋げ、現状の把握並びに公共交通における各種ニーズの把握などの課題の整

共同して計画に取り組むことは。

地域協働部長 近隣市町

との連携は、計画策定において非常に重要と認識。住民の生活圏という点で考えると、町外の近隣市町に出かけることはもちろん、逆に近隣市町の住民が、町内の施設へ来ることも考えられる。

仙田 多くの方が「ここへ行きたい」と希望した場所へ、「コミュニティバスが行くことができるのか」「行くことができていないのであれば、そこへ延伸することは可能なのか」「延伸が不可能であれば、他の交通形態の採用で可能になるのか」など、財源問題や運転手の減少の限られた中で課題を整理していきたい。

仙田 地域公共交通計画作成にあたって、近隣市町との連携、また県と



YouTube
動画

R7.06定例会一般質問(仙田議員)

保育園の現状は

新しい幼児教育への方向転換は

参事 試行錯誤しながら取り組んでいる



すす き かす え
鈴木和江 議員

鈴木 現在保育園のデジタル導入後の効果は、どのようになっているのか。

健康福祉部参事 登降園管理・園だよりや行事のお知らせ配信を行っている。端末配信に慣れている若い保護者が多いため、紙でのお知らせよりも周知できている。保護者からの欠席連絡に電話を使用する回数が増減したことで、保育士も保護者と園児の情報共有の時間が持てる等の成果が出ている。

鈴木 保育園の不審者対策・災害対策は、年間何回行われ、どのような対策がされているのか。

健康福祉部参事 不審者対応訓練は年6回、奇数

月に行い専門職の方の意見を聞きながら安全対策に努めている。災害対策は、危機管理マニュアルを基本に対応している。

健康福祉部参事 地震火災を想定した避難訓練は、毎月1回と防災訓練を年1回実施。避難経路の安全確認を行い、園児の避難誘導を行っている。災害備蓄食を備蓄し、アレルギー対応もしている。年2回の全園児引き取り訓練を行い、待機方法等のシミュレーションを行っている。

鈴木 近隣の2つの市が近年の保育所保育指針に取り組み、子どもたちの主体性・多様性に重きを置いた「新しい幼児教育」が始まっている。本町の取り組みは、どのようにになっているのか。

健康福祉部参事 不審者



YouTube
動画

R7.06定例会一般質問(鈴木議員)

歳入の拡充による財源確保を

ネーミングライツの推進を

部長 現行の制度で対応する

社本 維持管理料に充てることを目的に、公園をネーミングライツの対象としている自治体が多

総務部長 公園施設をネーミングライツの対象とする発想はなかった。所管の維持管理課とも相談しながら、今後調査研究していきたい。

社本 自治体には、「市道」や「バス停留所」、大学では「教室」をネーミングライツの対象とし収入を得ている例がある。本町において人気の施設（貸室）である大口町健康文化センター1階多



しゃもと よ ひち
社本與七 議員

目的室や4階ほほえみホールをネーミングライツの対象にすることはできないか。

総務部長 貸室をネーミングライツの対象とすることは、今後調査研究を重ね、施設の指定管理者とも調整していきたい。

社本 1つのネーミングライツ対象施設等に複数の企業に参加してもらう「共同ネーミングライツ」という手法がある。

この手法をとれば1社あたりの料金が抑えられ、中小規模の企業が参加しやすくなり、また、参加を促しやすくなると考えられる。この手法の導入についてお考えは。

総務部長 「共同ネーミ



オークマグラウンド(大口町総合運動場)



YouTube
動画

R7.06定例会一般質問(社本議員)

一般質問

保護者の負担軽減

懇談会再構築を問う

部長 再構築含め前向きに検討

佐名 設置目的が明確であり、「大口町保護者負担経費検討懇談会」が当初予定されていた令和5年度末までに一定の成果が見られなかったのか、懇談会が予定通り進まず活動が長期間止まっていた理由は。

生涯教育部長 資料整理やアンケート作成に手間取り、さらに委員の交代が重なったことなどから検討が進まず、とん挫していた。こうした経緯を反省し、委員構成や運営体制を見直して、再始動することとした。

佐名 給食費の無償化に続き、今後、町が重点的に進める保護者負担軽減策の方向性は。

佐名 令和6年7月に再検討された懇談会は、どのような体制で活動スケジュールは。



さ な こ
佐名かよ子 議員

生涯教育部長 校長会長や部長など、一定の決定権を持つ立場の役職者を委員から外し、委員間により率直な意見交換が可能となり、より第三者的な視点の提言のとりまとめが期待できる体制に変更した。活動は年度ごとに区切り、未了事項については、委員を改選しながら、数年かけて継続して検討していく。

生涯教育部長 令和6年度から用紙や印刷機の消耗品費を公費で負担し、7年度からは中学校の部活動入部時の一時費用を就学援助項目に追加、消耗品費も僅かだが増額した。今後は、子どもたちが学校へ通い学ぶ中で真に必要な費用の把握と、負担のあり方を皆で共有しながら、制服のあり方や体操服活用の見直しも含め、段階的に提言の反映を進めていきたいと考えている。



YouTube
動画

R7.06定例会一般質問(佐名議員)

(仮称)大口町子ども条例

制定とその先にあるものは

部長 全ての子どもたちが活かしていきたい



まつもとけいこ
松本佳子 議員

松本 本町が、この条例を制定しようとした背景は。

健康福祉部長 令和3年第9回定例会の一般質問において、「ご提案をいただいた。令和4年度は、町制施行60周年でもありこの機会に、このまちで育つ子どもたちが、健やかに心穏やかに成長し将来このまちを担ってくれるようお願い」について検討を始めることとした。

松本 策定の過程で、町として大切にしてきたことは。

健康福祉部長 「子ども」の声、意見を反映させた条例とすること」「大口町子ども条例制定検討委

員会の委員の意見をできる限り条例に反映させること」「ごっこにでもあるごっこも条例ではなく、大口町の子ども条例とすること」などを特に考慮して条例の検討をしてきた。

松本 「子ども条例」の周知、啓発はどのように取り組まれるのか。

健康福祉部長 より多くの町民の方々に、子どもの権利、生活の安全や幸福について、まずは意識してもらえようように働きかけ、大人ワークシヨップで集まった方々による団体「ごごまち会」の皆さんと一緒に進めながら、子どもの目線に立った啓発、大人への周知に取り組んでいく。

松本 この条例をどのように活かしていくとされているのか、本町の考えは。

健康福祉部長 「子ども条例」を策定することで、「ごご目線」「ごごの権利」ということを、町の施策や、普段の生活の中で、より意識することが期待される。多くの皆さんにご理解いただけるよう、周知、啓発に努め、全ての子どもたちが安心して健やかに育つために、本条例を活かしていきたい。



YouTube
動画

R7.06定例会一般質問(松本議員)

高橋替地線は

天神社前拡幅後、車両速度への対応は

部長 スピード超過のないような工夫をする



いいだまさし
飯田正志 議員

飯田 昨年6月議会では、町道高橋替地線沿いの天神社は、小学生の集合場所になっているが、危険なため、横断歩道に信号機等危険回避ができるような設備についての質問をした。

拡幅工事終了の目処がたち、交通量増加とスピード超過の懸念があり、矢戸川より北の交差点が危険と危惧する。安全対策をとれないか。



スピード超過抑制看板(イメージ)

建設部長 スピード超過抑制のため、路面標示と看板設置を行う。替地天神社横の交差点横断歩道の安全対策として、車両からの認識向上のために停止線に自発光鏡を設置することも計画している。



YouTube
動画

R7.06定例会一般質問(飯田議員)

地域丸ごと防災の実現に向けて

協力依頼のリストを作成してはどうか

部長 是非、検討していきたい



みやがわもとひで 宮川基英 議員

宮川 避難所において、障がいやアレルギーをお持ちの方に対する配慮は十分に行き届いているか。

地域協働部長 「避難行動要支援者」といわれる方々については、「避難行動要支援者名簿」により把握しており、それぞれの個別避難計画については、「個別計画票」の提出により実施している。



宮川 被災時、企業ごとに協力して頂ける分野のリストを作成してはどうか。

地域協働部長 本町では現在、63社の様々な団体や企業と防災協定を締結している。

その内容については一律ではなく、それぞれの団体や企業が得意とする分野において、町に寄与して頂ける事柄を「協定」として締結しているが、その内容は多岐に渡っているため、分かりやすくジャンルに分けたリストを作成しておくことは、協力要請をする際にとても有意義であると考えられる。是非、検討していきたい。

是非、検討していきたい。

避難所の体制整備を

どこへ逃げれば良いか

部長 防災マップにも掲載している



えばたみつよし 江幡満世志 議員

江幡 南海トラフ巨大地震に対する評価が変わり、大口町においても予想震度5強から6弱へと引き上げられており、愛知県防災計画の見直しもある。本町では令和4年に作成しているが、今後見直しをしなければならぬ。住民の方々からは、とっさに「逃げる」という時「気が動転してどこへ逃げればよいのか判断ができないと思う」との声がある。

災害発生時に誰もが避難所や緊急避難場所へ退避できるように、標示をしてもらいたいが、現在の取組みはどのようか。

地域協働部長 避難所への経路に対し「防災情報等電柱看板」を電柱の管理会社と協定を結び電柱看板としてスポンサーを

募り掲出している。現在は6か所の電柱に3施設の避難所への案内だが、今後普及に努める。

江幡 緊急避難場所になっているのが現在14施設。住宅地内にある公園等も役割を果たせると思うかどうか。

地域協働部長 公園等の空間も「避難場所」としての役割を十分果たせる。状況に応じて、指定にこだわらず、臨機応変に選択することは、自らを守るためにも重要なことである。

とだと考えている。

江幡 ヘリポート可能場所が5か所あるが、役場南ひろばは可能場所ではないのか。

地域協働部長 役場南ひろばは条件を満たしておらず、ヘリポート可能場所にならないが、ドクターヘリなど緊急を要する際、パイロットの判断によるところもある。



YouTube 動画

R7.06定例会一般質問(宮川議員)



防災情報等電柱看板



YouTube 動画

R7.06定例会一般質問(江幡議員)

公園・道路等の樹木管理は

樹木の倒木や枝の落下防止対策は

部長 公園点検・道路巡回時に目視で確認



にわ つとむ 丹羽 勉 議員

丹羽 公園・道路にある樹木の現状は。

丹羽 点検の業者委託、住民からの通報システムの導入は。

報システム導入の考えはない。

建設部長 公園樹木は

709本で、ケヤキ、桜、クス、コブシ、イチヨウ、道路樹木は3066本で、クロガネモチ、ヒトツバタゴ、ハナノキ、ヤマボウシ、トウカエデである。

建設部長 道路樹木・公園樹木等の維持管理委託

業の仕様書に、作業は「愛知県土木工事標準仕様書」

により行うことを指示している

ので点検のみを業者委託する考えはない。

また、通報システムは国土交通省のLINEアプリ

「#9910」で対応するので、本町独自の通

丹羽 公園・道路等に隣接する私有地対策は。

建設部長 私有地から公園や道路に越境する樹木

や枝は、公園利用者の安全や交通の安全性に支障

がある場合、お手紙や訪問により剪定していただくよう依頼する。

丹羽 倒木や枝の落下等危険な状態は。

建設部長 倒木や枝の落下等の危険な状態の樹木はない。

枯れ木等の状態の樹木は認識している、注視すると共に樹木の剪定を委託する時に対応する。

LINEアプリ「#9910」とは

国土交通省が提供する、道路の異常をLINEで通報できるサービスのこと

〈使い方〉

- 1 LINEで「道路緊急ダイヤル(#9910)」を友だち追加
- 2 トーク画面から「通報」
- 3 写真や位置情報も送れる



YouTube 動画

R7.06定例会一般質問(丹羽議員)

一般質問

空き家対策について
管理不全空き家等の現状は
大竹伸一議員の質問

町内企業には若い世代が多くお勤めであることから若い世代に情報が届くようLINE等のSNSを使った空き家活用を含めた在勤者支援補助制度の周知を行ってきた。また、追跡調査や機を捉えた空き家の管理依頼の結果、居住実態や管理していただく相続人を把握することができ、管理不全空き家等は2件減少した。

回答を受けて

増え続ける空き家の実態を受け、まずは2件の減少となり、近隣の住民も安堵しているかと思えます。防犯の意味からも継続をされ安全安心な本町を望んでいます。

質問者の満足度

にっこり



1年前の一般質問 その後を

追跡!!



あれからどうなった?

令和6年6月定例会にて質問

こども110番の家
周知方法は
宮川基英議員の質問

令和6年8月号町広報紙で「こども110番の家」に委嘱されている事業所等の名称、場所及びその意義を掲載した。小学校でマップの配布や新年度4月の一斉下校時に児童と各通学班担当の教員が一緒になって通学路の状況を確認する「通学路点検」の機会に併せて、「こども110番の家」の場所を確認した。

回答を受けて

このような制度は、いかにその存在を認知してもらえるかが重要であると考えます。いざという時に子どもたちを危険から守ってくれる大切な場所ですので、引き続き周知徹底をお願いします。

質問者の満足度

がんばれ





「議員って何かはしてるとは思うけど、何をしているのかよくわからない」

そのようなお声をよく聞きます。「何を？」といわれると、一言では説明が難しいですが、その一部をお伝えできればと思います。

①



議会広聴広報常任委員会

議会だより245号の作成に取り掛かりました。

②



小型ポンプ操法大会

日々本町の安心安全を支えてくださる消防団員の皆さま方に敬意を表します。

③



障がい者スポーツ大会

参加者の皆さまとスポーツを通じて、私たち議員も一緒に楽しみました。



月日	本会議・委員会など	内容(特記事項)	
5月	9日 第4回 臨時会	議長選挙、副議長選挙、各種委員会正副委員長選任等	
	14日 委員長会議		
	19日 総務建設常任委員会協議会		
	20日 文教福祉常任委員会協議会		
	21日 議会広聴広報常任委員会	活動方針について	
	27日	議会運営委員会	第5回6月定例会概要
		全員協議会	
	議会広聴広報常任委員会	議会だより245号内容検討 ①	
30日 委員長会議			
6月	2～19日 第5回 定例会	議案審議ほか →P.4～13 参照	
	8日 小型ポンプ操法大会	来賓 ②	
	11日 総務建設常任委員会、協議会	委員会付託議案審議,陳情の審査	
	13日 文教福祉常任委員会、協議会	委員会付託議案審議,陳情の審査	
	14日 障がい者スポーツ大会	来賓 競技参加 ③	
	17日 議会広聴広報常任委員会	議会だより245号内容検討	
	19日	議会運営委員会	第6回6月臨時会概要
		全員協議会	
	25日	第6回 臨時会	議案審議
		全員協議会	
27日 議会広聴広報常任委員会	議会だより245号内容検討		
7月	7日 議会広聴広報常任委員会	議会だより245号内容検討	
	14日 議会運営委員会		
	15日 総務建設常任委員会協議会		
	17日 文教福祉常任委員会協議会		
	29日 全員協議会		

一部事務組合や広域連合等の議員も務めており、定例会や臨時会に出席します。議長は、県町村議会議長会の研修や会議にも参加します。

令和6年度 議員 政務活動費 実績報告

政務活動費は、地方議会の議員に調査研究等の活動のために交付される費用で、大口町議会では実費後払い方式により各議員に年間12万円を限度に交付しており、情報公開の規定等を条例・規則で定めています。

議席番号	議員名	支出額(円)	支出内訳(円)		支出内容
1	山崎 卓美	120,000	調査研究費	69,606	行政視察等(三重県桑名市他)
			研修費	42,560	研修費
			広報費	7,834	活動報告印刷費
2	佐名かよ子	52,610	研修費	45,170	研修費
			事務費	7,440	消耗品代
3	酒井 一平	66,096	調査研究費	66,096	行政視察(徳島県勝浦郡上勝町)
4	宮川 基英	119,854	調査研究費	66,096	行政視察(徳島県勝浦郡上勝町)
			研修費	53,758	研修費
5	飯田 正志	3,510	調査研究費	3,510	行政視察(三重県桑名市)
6	社本 與七	120,000	調査研究費	68,096	行政視察等(三重県桑名市他)
			資料購入費	51,904	書籍購入
7	松本 佳子	120,000	調査研究費	3,512	行政視察(三重県桑名市)
			研修費	116,488	研修費
8	江幡満世志	38,200	広聴費	10,496	広聴費
			資料購入費	27,704	書籍購入
9	丹羽 勉	60,282	研修費	50,310	研修費
			資料購入費	9,972	書籍購入
10	仙田 王一	120,000	調査研究費	69,606	行政視察等(三重県桑名市他)
			研修費	50,394	研修費
11	藤田 敏英	13,125	調査研究費	3,510	行政視察(三重県桑名市)
			事務費	9,615	消耗品代
12	鈴木 和江	81,090	調査研究費	69,606	行政視察等(三重県桑名市他)
			事務費	11,484	消耗品代
13	江口 昌史	116,406	調査研究費	66,096	行政視察(徳島県勝浦郡上勝町)
			研修費	50,310	研修費
14	大竹 伸一	104,606	調査研究費	66,096	行政視察(徳島県勝浦郡上勝町)
			研修費	38,510	研修費
15	齊木 一三	104,606	調査研究費	66,096	行政視察(徳島県勝浦郡上勝町)
			研修費	38,510	研修費

令和6年度 議長交際費の使いみち

NO	月日	分類	支出額(円)	摘要	NO	月日	分類	支出額(円)	摘要
1	6月10日	その他	5,000	あいち平和行進協賛金	6	10月7日	手土産	3,562	文教福祉常任委員会視察手土産
2	6月30日	その他	10,000	丹羽青年会議所創立30周年記念式典登録料	7	11月6日	その他	5,000	愛知県原水爆被災者の会協賛金
3	7月20日	その他	10,000	県消防操法大会激励金	8	1月14日	手土産	3,562	総務建設常任委員会視察手土産
4	7月24日	その他	4,950	議長(200枚)名刺	9	1月16日	祝儀	10,000	丹羽JC賀詞交歓例会登録料
5	7月31日	手土産	3,562	議会運営委員会視察手土産	10	1月20日	祝儀	5,000	商工会経済4団体役員合同新年会参加費
					11	2月4日	手土産	2,052	議会広聴広報常任委員会調査手土産
	前期小計		33,512			後期小計		29,176	
						合計		62,688	

議員政務活動費・議長交際費の詳細はこちらから
もご覧いただけます



まちかどインタビュー

～大口町に期待することは?～

まちかどインタビューでは、毎号、住民の方から「大口町に期待すること」について、その思い（または理由）を伺います。その内容については、住民の声として今後の議会活動の参考にいたします。



老若男女 世代を超えて人々が優しく心が通い、次の世代に誇れるようになってほしい。

(秋田区在住 安藤さん)



ここで育った子どもたちが大人になった時、またここで暮らしたいと思えるような「まち」づくりをしてほしい。

(秋田区在住 佐藤さん)

寄付行為の禁止



議員はお金やお酒等の寄付行為は禁止されています。有権者が求めてもいけません。ご理解をお願いいたします。

会議録が閲覧できます

<https://www.town.oguchi.lg.jp/2741.htm>



9月定例会予定

- 9月 1日(月) 開会・提案説明
- 4日(木) 一般質問
- 5日(金) 一般質問
- 9日(火) 議案質疑
- 10日(水) 議案質疑・委員会付託
- 16日(火) 総務建設常任委員会
- 18日(木) 文教福祉常任委員会
- 25日(木) 討論・採決・閉会

※日程は、変更になる場合があります。

【今月の表紙】

「議場ってこんなところ」
大口北小学校の3年生が、「公共施設見学」の一環として大口町役場を訪れ、議場にも立ち寄りしました。ちょうど6月定例会の一般質問が行われており、子どもたちはその様子を実際に傍聴することができました。
普段はなかなか入る機会のない議場に、子どもたちは興味津々。熱心にメモを取りながら、真剣な表情で議会の様子を見学していました。

発行責任者 議長 齊木 三
議会広報常任委員会 委員長 酒井 一
委員 宮川 基平
副委員長 飯田 正志
委員 社本 与一
松本 佳子
仙田 英一
藤田 敏英



議会だよりをより充実させるためご意見ご感想をお寄せください。
議会事務局 Email : gikai@town.oguchi.lg.jp
FAX : 0587-95-1454

